

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月28日

上場会社名 メタウォーター株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9551 URL <https://www.metawater.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 賢二
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経理財務企画室長 (氏名) 高瀬 智之 (TEL) 03-6853-7317
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	122,980	24.9	3,248	—	3,645	—	2,284	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,784百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 △393百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	52.35	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,784百万円(-%) 2025年3月期第3四半期 △393百万円(-%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%
2025年3月期	193,549	84,588	41.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 80,090百万円 2025年3月期 81,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	24.00	—	26.00	50.00
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	210,000	17.3	13,000	22.3	12,800	28.6	8,900	29.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 2社 (社名) Schwing Bioset, Inc. 、除外 一社 (社名)
Revinu, Inc.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 3 Q	44,258,500株	2025年3月期	44,258,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3 Q	598,014株	2025年3月期	619,714株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 3 Q	43,651,569株	2025年3月期 3 Q	43,629,148株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・説明は、弊社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予想内容とは実質的に異なる可能性があり、弊社は将来予想に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、緩やかな回復基調となりましたが、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響による不透明感がみられました。また、世界の経済状況は、景気の持ち直しが緩やかになり、一部の地域において足踏みがみられるほか、米国の政策動向の影響等による景気の下振れリスクが懸念されました。

このような状況のなか、当社グループは、2027年度（2028年3月期）を最終年度とする「中期経営計画2027」の達成に向けて、「①各事業分野の成長戦略」「②企業価値向上に向けた投融資戦略」「③サステナビリティに関する取り組み」を重点施策とし、全社を挙げて取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、次表のとおりです。

環境エンジニアリング事業、システムソリューション事業及び海外事業が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期を上回りました。

なお、当社グループの事業の特徴として、官公庁向けの国内公共事業が大半を占めていることから、売上の計上が第4四半期連結会計期間に著しく偏り、第3四半期連結累計期間の業績は低い水準となる傾向があります。

	2025年3月期 (百万円)	2026年3月期 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	98,456	122,980	+24,524	+24.9
営業利益	△352	3,248	+3,601	—
経常利益	△338	3,645	+3,984	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△984	2,284	+3,269	—
受注高	167,082	180,009	+12,926	+7.7
受注残高	343,697	379,567	+35,870	+10.4

当社グループの事業は、環境エンジニアリング事業、システムソリューション事業、運営事業、海外事業の4セグメントに区分されています。セグメント別の業績は次のとおりです。

(環境エンジニアリング事業)

環境エンジニアリング事業セグメントは、水環境事業及び資源環境事業で構成され、国内の浄水場・下水処理場・資源リサイクル施設向けの機械設備等の設計・建設及び保守・維持管理等を主たる業務としています。

水環境事業においては、大型の建設工事が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期を上回りました。

資源環境事業においては、修繕工事が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期を上回りました。

	2025年3月期 (百万円)	2026年3月期 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	27,943	34,223	+6,279	+22.5
営業利益	△92	1,371	+1,463	—
受注高	41,006	43,604	+2,597	+6.3
受注残高	115,025	110,894	△4,130	△3.6

(システムソリューション事業)

システムソリューション事業セグメントは、システムエンジニアリング事業及びカスタマーエンジニアリング事業で構成され、国内の浄水場・下水処理場向けの電気設備等の設計・製造及び保守・維持管理等を主たる業務としています。

システムエンジニアリング事業においては、大型の工事が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期を上回りました。

カスタマーエンジニアリング事業においては、修繕工事が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期と同水準となりました。

	2025年3月期 (百万円)	2026年3月期 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	26,679	28,826	+2,146	+8.0
営業利益	△2,284	△2,148	+135	—
受注高	45,952	58,635	+12,683	+27.6
受注残高	84,355	101,135	+16,780	+19.9

(運営事業)

運営事業セグメントは、国内の浄水場・下水処理場・資源リサイクル施設の運営事業を主たる業務としています。

売上高は順調に推移し前期を上回りましたが、営業利益は一部の低粗利案件の影響により前期を下回りました。

	2025年3月期 (百万円)	2026年3月期 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	18,233	18,803	+570	+3.1
営業利益	859	623	△235	△27.4
受注高	49,915	33,393	△16,522	△33.1
受注残高	110,628	117,609	+6,980	+6.3

(海外事業)

海外事業セグメントは、海外の浄水場・下水処理場向けの施設・設備の設計・建設及び保守・維持管理並びに民需事業を主たる業務としています。

北米子会社及び欧州子会社の業績が順調に推移し、売上高・営業利益共に前期を上回りました。

	2025年3月期 (百万円)	2026年3月期 (百万円)	増減 (百万円)	増減率 (%)
売上高	25,599	41,126	+15,527	+60.7
営業利益	1,164	3,401	+2,237	+192.2
受注高	30,208	44,376	+14,168	+46.9
受注残高	33,687	49,927	+16,240	+48.2

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3,233百万円減少し、193,549百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金並びに仕掛品が増加しましたが、売掛金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ15,163百万円減少し、145,014百万円となりました。

固定資産は、建設仮勘定有形及びリース資産、のれんが増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ11,945百万円増加し、48,462百万円となりました。

流動負債は、契約負債が増加しましたが、買掛金が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ3,898百万円減少し、61,986百万円となりました。

固定負債は、リース債務が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1,426百万円増加し、46,974百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定の減少及び配当金の支払により、前連結会計年度末に比べ762百万円減少し、84,588百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績につきましては、2025年10月27日発表の予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	36,278	39,582
受取手形、売掛金及び契約資産	109,214	71,044
仕掛品	1,497	11,406
貯蔵品	9,501	11,811
その他	3,685	11,169
流动資産合計	160,178	145,014
固定資産		
有形固定資産	6,674	12,171
無形固定資産		
のれん	2,255	6,449
顧客関連資産	4,446	3,899
公共施設等運営権	850	812
その他	10,155	10,599
無形固定資産合計	17,706	21,761
投資その他の資産	12,135	14,529
固定資産合計	36,516	48,462
繰延資産	88	73
資産合計	196,783	193,549

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,988	16,511
電子記録債務	8,817	6,257
1年内返済予定のPFI等プロジェクトファイナンス・ローン	805	764
未払法人税等	2,414	1,043
契約負債	12,944	22,250
完成工事補償引当金	1,391	1,869
受注工事損失引当金	1,269	1,296
その他	16,253	11,993
流動負債合計	65,885	61,986
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	5,000	5,017
PFI等プロジェクトファイナンス・ローン	14,620	13,900
退職給付に係る負債	4,753	4,906
その他	1,174	3,149
固定負債合計	45,547	46,974
負債合計	111,433	108,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,946	11,946
資本剰余金	9,406	9,416
利益剰余金	54,733	54,355
自己株式	△1,052	△1,015
株主資本合計	75,033	74,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151	179
繰延ヘッジ損益	83	148
為替換算調整勘定	5,158	4,205
退職給付に係る調整累計額	876	854
その他の包括利益累計額合計	6,270	5,387
非支配株主持分	4,046	4,497
純資産合計	85,350	84,588
負債純資産合計	196,783	193,549

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	98,456	122,980
売上原価	79,242	95,512
売上総利益	19,213	27,467
販売費及び一般管理費	19,566	24,219
営業利益又は営業損失(△)	△352	3,248
営業外収益		
受取利息	137	205
受取配当金	76	169
持分法による投資利益	–	63
為替差益	215	409
その他	12	13
営業外収益合計	441	861
営業外費用		
支払利息	199	384
持分法による投資損失	11	–
固定資産処分損	63	2
その他	152	77
営業外費用合計	427	464
経常利益又は経常損失(△)	△338	3,645
特別利益		
退職給付制度改定益	–	92
特別利益合計	–	92
特別損失		
システム移行関連費	–	13
特別損失合計	–	13
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△338	3,724
法人税等	314	1,177
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△653	2,547
非支配株主に帰属する四半期純利益	330	262
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△984	2,284

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△653	2,547
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	28
繰延ヘッジ損益	74	185
為替換算調整勘定	60	△953
退職給付に係る調整額	117	△22
その他の包括利益合計	260	△762
四半期包括利益	△393	1,784
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△772	1,401
非支配株主に係る四半期包括利益	379	383

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、見積実効税率が使用できない連結会社については法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	環境エンジニアリング事業	システムソリューション事業	運営事業	海外事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	27,943	26,679	18,233	25,599	98,456	—	98,456
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	27,943	26,679	18,233	25,599	98,456	—	98,456
セグメント利益又は損失(△)	△92	△2,284	859	1,164	△352	—	△352

(注) セグメント利益又は損失は営業損失ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業損失の数値との間に差異はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	環境エンジニアリング事業	システムソリューション事業	運営事業	海外事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	34,223	28,826	18,803	41,126	122,980	—	122,980
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	34,223	28,826	18,803	41,126	122,980	—	122,980
セグメント利益又は損失(△)	1,371	△2,148	623	3,401	3,248	—	3,248

(注) セグメント利益又は損失は営業利益ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業利益の数値との間に差異はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費 のれんの償却額	1,867百万円 244百万円	2,363百万円 373百万円